

令和元年度年次報告【機関別】のとりまとめ（案）

地震火山部会では、「災害の軽減のための地震火山観測研究計画（第2次）」の進捗状況の把握のため、実施機関別に実施計画（個別課題）に基づく成果等の報告を依頼し、それを取りまとめて年次報告【機関別】及び年次報告【成果の概要】を作成することとしている。

本年度の年次報告【機関別】は、以下の手順でとりまとめる。

報告の様式

例年と同様の様式を用いる。

報告を求める内容：

- ・令和元年度の成果の概要
- ・令和元年度の成果に関連の深いもので、令和元年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）
- ・令和2年度実施計画の概要

報告の方法

オンライン入力システムを用いる。

日程（案）

令和元年10月 地震火山部会（第34回）

令和元年度年次報告【機関別】のとりまとめについて検討
～1月中旬頃 オンライン入力システムの準備
(地震・火山噴火予知研究協議会に依頼)

令和2年1月下旬頃 各機関に年次報告作成の依頼

2月中旬～2月下旬 締め切り

(3月9～10日 令和元年度成果報告シンポジウム)

4～5月 地震火山部会

令和元年度年次報告【機関別】のとりまとめ

7～8月 地震火山部会

令和元年度年次報告【成果の概要】のとりまとめ